

2019年度第9回千葉大学アカデミック・リンク・センター教員会議 議事要旨

1. 日 時:令和2年1月9日(木) 10:30~10:55
2. 場 所:附属図書館 K 棟 2階大会議室
3. 出席者:竹内センター長、檜垣副センター長、岡田副センター長、竹田副センター長、國本特任准教授、神野兼務教員(教育学部)、菅野事務局付特任部長、鈴木事務局付特任課長、綾部学術コンテンツ課長
欠席者:山本副センター長、前田兼務教員(国際教養学部)、白川兼務教員(国際教養学部)、横田兼務教員(社会科学研究院)、石井兼務教員(人文科学研究院)、木下兼務教員(園芸学研究科)、伊藤兼務教員(医学研究院)、織田兼務教員(国際未来教育基幹) …うち委任状提出者5名、海外出張者1名
陪席者:藤本特任講師、我妻特任助教、久保田特任助教、菊地教育企画課長、小島人社系学務課長、武内利用支援企画課副課長、飯塚学術コンテンツ課副課長、北村利用支援企画課総務係長、池尻利用支援企画課アカデミック・リンクグループ GL、佐々木利用支援企画課アカデミック・リンクグループ専門職員、福田利用支援企画課総務係主任

4. 配布資料

1. 2019年度第8回アカデミック・リンク・センター教員会議 議事要旨(案)
2. 【回収資料】千葉大学客員教授等の称号付与推薦書
3. 千葉大学アカデミック・リンク・センター自己点検・評価委員会規程(案)
- 4-1. ALPS プログラム活動の概要及び進捗状況・予定(2019年12月~2020年2月)
- 4-2. 第9回千葉大学アカデミック・リンク・センター教育・学修支援専門職養成部門運営委員会議事要旨(案)
5. 1210 あかりんアワー2020年1月スケジュール
6. 国際未来教育基幹キャビネットセンター長会議(令和元年度第4回)
7. 第8回ICT推進専門委員会議事要旨
8. 2019年12月教育研究評議会、大学運営会議 議事次第

議事に先立ち、竹内議長より、委任状が5枚提出されているとの報告があった。
また、前回議事要旨(案)について確認依頼があり、承認された。

5. 議 題

1. 客員教授の更新について

竹内議長より資料2に基づき説明があった。土屋俊客員教授(独立行政法人大学改革支援・学位授与機構研究開発部特任教授、幹事、大学ポートレートセンター長)への称号付与期間が、令和2年3月31日で満期を迎える。引き続き客員教授の称号を付与するため、資料2のとおり推薦する。新たな称号付与期間は、令和2年4月1日から令和5年3月31日までである。

福田主任より、客員教授の称号付与に当たって年齢による制限は無い旨、補足説明があった。

審議の結果、異議なく承認された。

2. 千葉大学アカデミック・リンク・センター自己点検・評価委員会規程について

竹内議長より資料 3 に基づき説明があった。国立大学法人千葉大学点検・評価規程第4条第1項に基づき、アカデミック・リンク・センターの教育・研究活動等の状況について自ら点検・評価を行うため、センターに点検・評価委員会を置く。そのために必要な事項を規定する。

なお、アカデミック・リンク・センターでは、これまで外部評価のみ実施され、自己点検・評価は実施されてこなかった。今後については、自己点検・評価は令和 2 年度、外部評価は令和 3 年度の実施を、それぞれ予定している。

審議の結果、異議なく承認された。

3. その他

特になし。

6. 報告事項

1. 教育関係共同利用拠点 ALPS プログラム活動の進捗状況について

竹内議長より、資料 4-1～4-2 に基づき報告があった。

アカデミック・リンク・センター教育・学修専門職養成部門運営委員会を、12 月 25 日(水)に開催した。議事要旨(案)は資料 4-2 のとおりである。

また、2019 年度第 3 回アカデミック・リンク/ALPS セミナーを 1 月 10 日(金)に、ALPS プログラム第 5 回シンポジウムを 2 月 12 日(水)に、それぞれ開催する。

ALPS 履修証明プログラムについては、第 3 期生対象の秋期対面授業を、11 月 15 日(金)・16 日(土)の両日に実施した。第 2 期生対象の春期テーマについては、2020 年 1 月 15 日(水)に e ラーニングを開講する。

修了生団体 CEREAL による“Bit Meeting”(CEREAL 会員と ALPS 履修生の合同勉強会)を、1 月 25 日(土)に開催予定である。

2. 1210 あかりんアワー2020 年 1 月スケジュールについて

竹内議長より、資料 5 に基づき報告があった。引き続き学生への参加の声かけのご協力をお願いしたい。

3. アカデミック・リンク・センターへの視察・見学(12 月)について

竹内議長より、「12 月は、他機関からの見学が 4 組 15 名であった。」との報告があった。

4. 国際未来教育基幹キャビネットセンター長会議(1/8)について

竹内議長より、資料 6 に基づき報告があった。

「千葉大学グローバル人材育成“ENGINE”」の三本柱の一つである「スマートラーニング」の推進を支援するための組織、「スマートオフィス」の設置が承認された。オフィス長

には竹内議長、副オフィス長(企画部門担当)には岡田副センター長が、それぞれ着任予定である。スマートオフィスの位置付けは国際未来教育基幹の直属であるが、今後アカデミック・リンク・センターと協力して事業を進めていく。

ティーチング・フェロー(TF)について、今年度前半に8授業(8名)で試行した結果を受け、令和2年度より実施されることが報告された。

5. アカデミック・リンク・センターICT推進専門委員会(12/6)について

竹内議長より、資料7に基づき報告があった。

学務系システム基盤のクラウド調達、G Suiteの試行、スマートラーニングの進捗状況などが取り上げられた。スマートラーニングと関連して、授業の収録のための施設環境整備を、教育企画課と利用支援企画課が協力して実施中である。

6. 教育研究評議会、大学運営会議報告(12月)について

竹内議長より、資料8に基づき報告があった。

教育研究評議会では、大学入試センター試験及び個別学力検査等に伴う西千葉キャンパスへの入構規制について、報告があった。試験当日はご注意願いたい。また、「国立大学法人千葉大学教員業績評価委員会規程」の一部改正に伴い、アカデミック・リンク・センター長が新たに委員へ加わることとなった。

大学運営会議では、ウイルス付きメールにおいて実際に使用されたメールを引用するなど、手口が巧妙化していることについて注意喚起がなされた。また、情報セキュリティ及び個人情報保護自己点検未実施者に対する再実施依頼について、報告がなされた。

7. その他

竹内議長より、令和2年度国立大学法人運営費交付金予定額の拠点関係経費分について、文部科学省より伝達があった旨、口頭で報告があった。

次回 ALC 教員会議(予定) 2020年2月6日(木)10:30～
附属図書館 K 棟 2 階大会議室